## 北東中学校

創立年月日(創立記念日) 所 在 地 電 話 校長氏名  $\overline{7}$  4 0 0 - 0 0 1 5 石 原 三 正 昭和35年4月1日 253 - 1388山梨県甲府市大手二丁目4-18

## 学校教育目標

「明るく伸び伸びとした子ども 喜んで働き、努力する子ども

## 仲良くつきあい, だれからも愛される子ども 常に知識を求め, 新しい時代に生きぬく子ども」 学校経営の基本方針

- 「互いの良さを認め 学び合う学校の実現に努力する」
- (1) 一人一人を理解し、個に応じた教育活動の推進に努める
- (2)人との関わりを重視する指導の推進と、思い遣る心の育成に努める
- (3) 学習や生活の基盤である学級づくりと生徒指導の充実に努める
- (4)特別支援教育の充実とインクルーシブ教育の推進に努める。
- (5) 確かな学力の定着を図り、学習意欲を高め、学ぶことの楽しさが実感できるような授業づくりに努める
- (6)健康安全防災教育の推進と安全管理の充実に努める
- (7)家庭や地域社会との連携を深め、信頼され開かれた学校づくりに努める

## 学校経営の努力点

校

経

営

 $\mathcal{O}$ 

重

点

色

あ

る

教 育

活

動

- (1) 一人一人の願いや課題を把握し、きめ細かな学習指導に努める。
  - ・確かな学力の定着を図るため、積極的な ICT の活用を促し、児童生徒が主体的に学習を進められるよう「主体的、対話的で深い学び」の実現 に向けた授業改善を図る。
  - ・生徒一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じ、指導方法・教材や学習時間等の柔軟な提供、設定を行う等「指導の個別化」を図る。
  - ・教師が生徒一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することで、生徒自身が学習が最適となるよう「学習の個性化」を図
- (2)望ましい人間関係の育成と心の教育を推進する。 学
  - ・規範意識を高め、道徳的実践力を高めることができるよう、道徳科授業の充実を図る。
  - ・自己を深く見つめ、人としての生き方について考えを深めることができるよう、話し合い活動等を通して他者の考えに触れ、新たな自己発見 につながる道徳授業への改善を図る。
  - ・相手の立場になって考え、判断し、行動できる生徒になるよう、思い遣る心の育成を図る。
  - ・いじめのない「心の居場所」となる学校・学年・学級づくりに努める。
  - (3) 共通理解による学級経営の推進及び指導体制を構築する。
    - ・生徒一人一人の実態を把握し、生徒相互の好ましい人間関係を育てるため、各分掌による部会を設定し、学年職員、教科担任、部活動等の顧 問教師、養護教諭等との情報連携を深め、広い視野から生徒理解に努める。
  - ・自他の個性を尊重し、お互いに身になって考え、相手のよさを見つけようと努める集団、お互いに協力し合い、主体的により良い人間関係を 形成していこうとする集団になるよう、教職員の指導体制及び教育的環境を整える。
  - ・家庭や地域社会及び関係機関との連携・協力を密にし、生徒・保護者の想いに耳を傾けられる、開かれた生徒指導の推進を図る。
  - (4) インクルーシブ教育への理解と推進を図る。
  - ・インクルーシブ教育の基本的な考え方を理解し、合理的配慮に基づいた対応を図る。
  - ・教育上特別な支援を必要とする生徒の理解と把握に努め、個に応じたさまざまな手立てを検討する。
  - ・全学級においてユニバーサルデザインの授業及び学級づくりを積極的に推進する。
  - (5)「甲府スタイル」の7つの視点を重視した授業改善(ICT活用を含む)に努める。
  - ・生徒が学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりする活動を計画的に取り入れる。
  - ・「動き出したくなる課題」を授業に適切に設定する。また、個で考え、対話による気づきが得られるよう授業改善に取り組む。
  - ・子供たちの学習への興味・関心を高め、分かりやすい授業を実現するため、ICT端末を積極的に活用し、学習の深化を図る。
  - (6) 危機管理体制の充実に努める。
  - ・学校事故防止のために安全管理の体制づくり及び推進に努める。
  - ・防災訓練の強化・改善、交通事故防止、不審者対応等安全確保への取組と安全・防災教育の指導を徹底する。
  - ・常に危機意識を持ち、災害等が発生した場合には、防災マニュアルに沿った適切な対応ができるよう研修を行う。
  - ・がん教育をはじめとした健康課題への対応に努め、心身の健康の保持増進に努める。
  - (7) 家庭・地域との連携を密にし、地域とともにある学校づくりに努める
  - ・小中連携を進めるとともに、学校開放日、行事・授業公開等を積極的に行う。
  - ・保護者や地域住民と教育ビジョンを共有できるよう、学校運営協議会委員の学校訪問の促進・意見聴取により、学校経営の改善を図る。
  - ・保護者や地域住民に対し、学校活動の内容等について定期的に情報発信する。
  - (8) 学校組織マネジメントの意識を高め、教育活動の質的向上を図る。
  - ・教育課程の実施状況を評価し、その改善を図っていく。
  - ・コロナで中断していた諸行事を再度見直し、新たな教育課程を展開していく。
  - ・GIGAスクール構想に沿ったICT利活用を積極的に進める。

①豊かな自然環境を生かした教育活動の推進:平成5年5月1日に「緑の少年少女隊」に加入し、年間を通して緑化活動を通した生徒の育成を行 っている。例年、5月の県民緑化まつりに参加し、校内のプランター100鉢に季節の草花を植えて緑化を推進している。また、地域の愛宕山 に学校林を有していることから、1年生を中心に自然観察学習や下草刈り作業を行い、自然に親しむ姿勢と勤労のすばらしさを実感できる心を 養っている。

②ボランティア活動:平成4年から取り組み始めた北口清掃が徐々に根付き、様々な賞を受けるまでになっている。平成24年2月7日「撫子賞 団体賞」受賞(福祉厚生委員会「北口清掃」)。平成26年5月24日「北口清掃」日本善行会より表賞。平成27年1月30日「北口清掃」 おもてなし山梨県民大会より表彰。また、平成22年3月21日に第1回「北東中を美しくする会」が発足。以後、美化園芸委員会を中心に「三 層楼磨こう」運動を実施し、学校内外の清掃活動を積極的に行い、主体的に行動できる生徒の育成を行っている。

	項目			曜日			月	~	金币	翟 日				備	考	;	校内研究の概要・研究指定
	職	職 員 出 勤 8:15										・職員の朝の打合せは、毎週 金曜日8:15より行う。				1 研究主題 「互いの良さを認め、協力し合い	
時	生	生 徒 登 校				8 : 2 5								売書は、	教師も	」生徒とと	学びあう生徒の育成」
	朝の1 校	会				8:35~ 8:45										は 6 時限授	〜学級力向上プロジェクトによる より良い学級づくり〜
	2 校	時				8 : 5 9 : 5	_		$\begin{array}{cc} 4 & 0 \\ 4 & 0 \end{array}$				業日 ・放 訓		舌動・ 岩	E 全下校時	2 研究の内容 (1) 学級力を意識した各学級の取組
程	3 校	3 校時 1 0 : 5 0 ~ 1 1 : 4 0   4 校時 1 1 : 5 0 ~ 1 2 : 4 0   給食準備 1 2 : 4 0 ~ 1 2 : 5 5   5 校時 1 3 : 3 5 ~ 1 4 : 2 5										刻延長については、別に定 めがある(最長は6月の				・学級力向上プロジェクトの学習会 ・学級カアンケートの実践・取組	
	給食										17:45)。				・H y p e r - Q U の 実施・活用 ・ユニバーサルデザインを 意識 した環		
	6 校	時			1	4:3	$5 \sim 1$	5 :	2 5								境作り
表	帰り	清掃活動 1 5 : 3 0 ~ 1 5 : 4 5 帰りの会 1 5 : 5 0 ~ 1 6 : 0 5															(2)授業実践及び授業研究会の実施
	生	徒 下 校 16:30															主な行事
	職	職 員 退 勤 16:45														4月 入学式 始業式 学級懇談 避難訓練 教育相	
<i>F</i>	\ ⊠					教				科			特 別	総合	特	年	談 第 1 回学校運営協議会 5月 生徒総会 修学旅行 1 年学校林活動
年間授業時数	分分		玉	社		数	理	音	美	保	技	外	別の教	総合的な学習の	別	間時	6月 一斉引渡訓練 市総体 期末テスト 7月 三者懇談 1学期終業式 県総体
授業	1											国	科	学羽	)	間	8月 2学期始業式 サマーテスト 9月 防災訓練 二葉祭 中間テスト
時数	学\ラ\	$\setminus \mid$											道		活	合	10月 学校開放日 第2回学校運営協議会 市新人戦 1年学校林活動 第1回校長会テスト
•	年	<b>y</b>	語	会		学	科	楽	術	体	家	語	徳	時 間	動	計	11 月   合唱祭   3 年進路相談   期末テスト   12 月   生徒会役員選挙   2 学期終業式
クラス	1	3	140	10:	5	140	105	45	45	105	70	140	35	50	35	1015	1月 3学期始業式 3年三者懇談 公立高校前期入試
$\mathcal{O}$	2	3	140	10:	5	105	140	35	35	105	70	140	35	70	35	1015	2月 新入生保護者説明会 生徒総会
数	3	3	105	140	)	140	140	35	35	105	35	140	35	70	35	1015	第3回学校運営協議会 期末テスト 3月 公立高校後期入試 卒業証書授与式 修了式